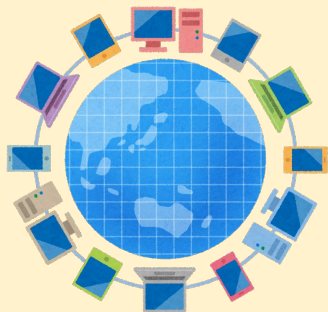


2025年度 SSI（情報） 5・6・7・8組

# 【第4回】 個人情報保護法

*Information and Communication Technology*



# 本日の学習目標 & 授業内容

## ★学習目標★

個人情報保護法の内容を理解し、個人情報の適切な管理方法と利用方法について学ぶ。

1. 【済】 着席 → ログイン → タイピング練習
2. 個人情報の保護と管理
3. その他の法律 （予告：今回は概略のみで詳細は後日）
4. ドキュメント演習 （前期課題①）

# 個人情報とは

個人情報とは、生存する個人に関する情報であって、特定の個人を識別することができるものをいう。



◇ **基本4情報**：氏名， 性別， 住所， [1: 生年月日 ]

◇ [2: 要配慮個人情報 ] → 個人情報

本人の人種、信条、社会的身分、病歴、前科・前歴、犯罪被害情報のほか、本人に偏見が生じないように、特に配慮が必要な情報

◇ [3: 個人識別符号 ] → 個人情報

個人の身体的特徴や個人に割り当てられた番号など

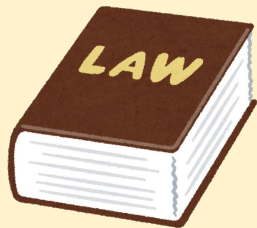
例：指紋または掌紋、マイナンバー、運転免許証番号

# 個人情報保護法の目的

## 個人情報の保護

個人ひとりひとりの  
権利や利益を保護

バランス



## 個人情報の活用

個人情報の  
有用性に配慮

### [4: 匿名加工情報]

年齢	性別	年収	出身地
40代	男	500～800万	関東
30代	女	300～500万	九州
60代	男	1000万以上	東北

### [5: 仮名加工情報]

氏名	年齢	性別	年収	出身地
a1b2c3	43	男	750万	千葉県柏市
d4e5f6	31	女	480万	福岡県博多市
p7q8r9	62	男	1,150万	宮城県仙台市

# 匿名加工情報と仮名加工情報

		[4: 匿名加工情報]	[5: 仮名加工情報]
定義		特定の個人を識別することができないように個人情報を加工し、 <b>当該個人情報</b> を復元できないようにした情報（個人情報ではない）	<b>他の情報と照合しない限り</b> 特定の個人を識別することができないようにした情報 （個人情報にあたるものも存在）
取り扱いに係る義務	加工の方法	氏名などを削除または置換 項目削除、一般化、特異な記述の削除、 トップコーティングなど	氏名などを削除または置換 個人識別符号の全部を削除
	提供するとき	情報の項目・提供の方法の公表 ※ <b>本人同意のない第三者提供が可能</b>	<b>第三者提供の原則禁止</b> ※委託・共同利用は可能
	利用するとき	識別行為の禁止	識別行為、本人への到達行為の禁止 <b>利用目的の変更が可能</b>

# オプトインとオプトアウト

---

## [6: オプトイン]方式

本人が事前許諾した個人情報だけを第三者提供する方式  
許諾があるまでサービスが提供されることもない。

## [7: オプトアウト]方式

要配慮個人情報ダメ

あらかじめ本人に対して個人情報を第三者提供することについて通知または認識し得る状態にしておき、  
本人がこれに反対をしない限りは同意したものとみなし、  
第三者提供をすることを認められること。

# モザイクアプローチ

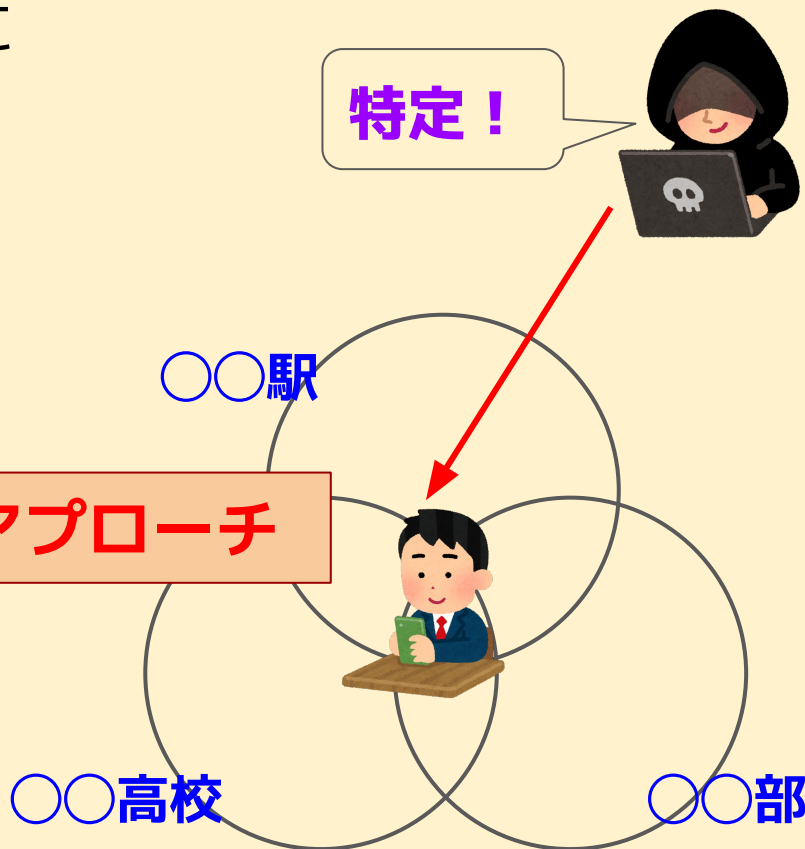
高校名、メールアドレス等のように  
単独では個人を特定できなくても、

他の情報と組み合わせる

個人を識別できるものも個人情報

モザイクアプローチ

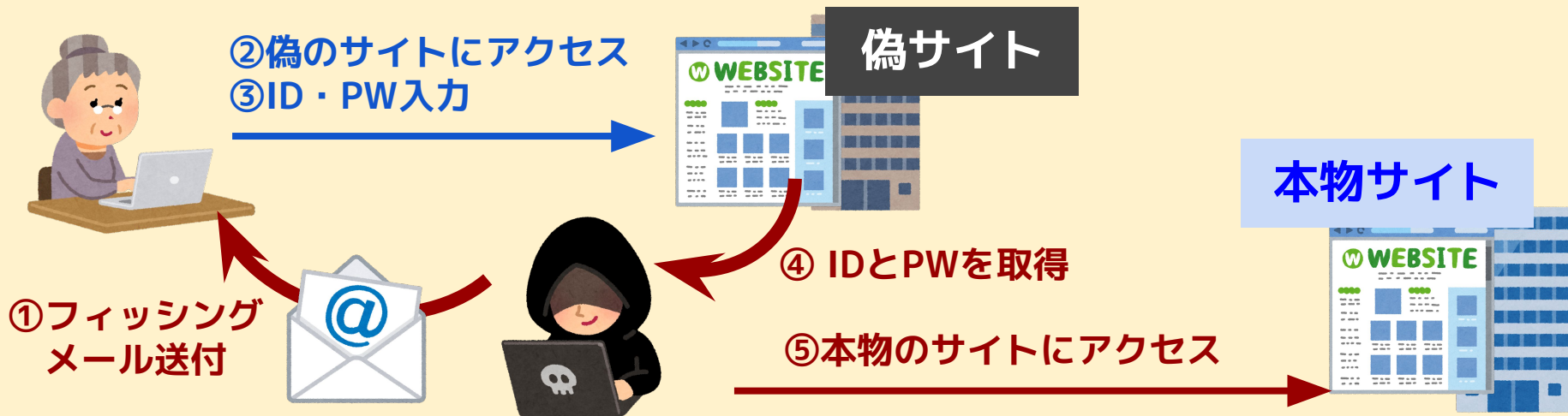
断片的な情報を複数組み合わせる  
ことにより個人を特定する手法



# 個人情報流出①

## [8: フィッシング詐欺]

個人情報を収集する目的で、  
本物に似せた偽のWebサイトに誘導して、  
ユーザIDやパスワードを入力させて不正に取得する行為





# 個人情報情報の流出②

## [9: キーロガー]

キーボードを使ってコンピュータに  
入力する文字を記録する  
ソフトウェアやハードウェア



## 対策

## [10: スパイウェア]

利用者の情報を収集し、  
その情報を情報収集者へ自動送信するソフトウェア



# 個人情報取り扱い

インターネット上に公開された個人情報は誰からも閲覧される可能性があり、完全に消すことはできず、悪用されてしまうこともあることを心得る。

- Webページに個人情報を書かない

個人を特定できそうな情報や写真も載せないようにする。

- 信頼できるWebページかチェック

個人情報を登録する際は、不審な点はないか、信頼性やセキュリティが高いサイトかどうかを十分に確かめてから利用する。



# 肖像権・パブリシティ権

[11: **肖像** ]権 人格権・プライバシー権の一種

自分の肖像（写真，絵画など）を勝手に他人に撮られたり  
無断で使用されたりしないよう主張できる権利



[12: **パブリシティ** ]権 財産権の一部

商品価値のある肖像（芸能人やプロスポーツ選手など）を  
利用する権利

それ自体が商品価値を有している。

# 写真・動画投稿のリスクと注意点

## [13: Exif ]情報

GPS機能をオンにして撮影することで、位置情報が記録される。

### 意図していない情報の映り込み

- 背景の他人 → 肖像権の侵害。トラブルの元。
- 自宅や学校周辺の情報が流出 電柱に住所 店の名前
- 鍵の写真 → 合鍵を作られる。
- ピースサイン → 指紋情報をとられる。
- 瞳に映った景色から撮影場所が特定されることも。



# 情報通信ネットワーク関連の法律

刑法	名誉毀損罪	公然と事実を摘示し、人の名誉を毀損
	侮辱罪	事実の摘示はないが、公然と人を侮辱し、名誉感情を侵害
	脅迫罪	生命・身体・自由・名誉・財産に害を加えることを告知して人を脅迫
	信用毀損罪	虚偽の風説を流布し、人の信用を毀損
	偽計業務妨害罪	偽計を用いて（人をだましたり惑わせたりして）、人の業務を妨害
情報流通プラットフォーム対処法		2025年4月1日施行。「プロバイダ責任制限法」の改正法。 インターネット上で発信された権利侵害情報の被害者の救済など
特定電子メール法		「迷惑メール」を規制し、良好なインターネット環境を保つ
青少年インターネット環境整備法		青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等 （青少年が有害情報を閲覧する機会を極力少なくするための措置）

# 電子商取引関連の法律

## 電子消費者契約法

### 「**錯誤無効**」（民法95条）の特例

注文内容を確認して訂正できる画面を設けるなど、事業者が操作ミスを防  
止するための措置を講じていないときは、消費者は操作ミスによって成立  
してしまった契約を無効とすることができる。

### 「**発信主義**」（民法526条第1項）の特例

電子商取引における契約の成立時期は通知が到達した時点（到達主義）

## 景品表示法

### 「ステルスマーケティング」を規制（2023年10月～）



企業などが宣伝と気づかれないように宣伝することで、  
意図的に口コミをつくるような手法のこと。  
消費者を欺く行為として、以前から問題視されてきた。

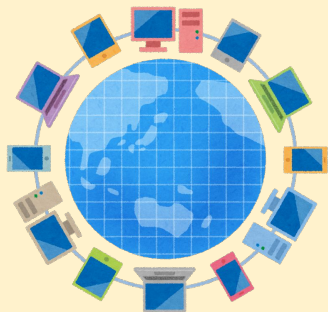
# サイバー犯罪関連の法律

刑法	不正指令電磁的記録 作成・提供罪	使用者の意図とは無関係に勝手に実行させるようにする目的で、コンピュータウィルスのプログラムを作成、提供する行為
	不正指令電磁的記録 供用罪	コンピュータウィルスを、使用者の意図とは無関係に勝手に実行される状態にした場合や、その状態にしようとした行為
	不正指令電磁的記録 取得・保管罪	使用者の意図とは無関係に勝手に実行されるようにする目的で、コンピュータ・ウィルスを取得、保管する行為
	電子計算機損壊等 業務妨害罪	人の業務に使用する電子計算機や記録を損壊したり、虚偽情報・不正な指令を与えることで誤作動をさせて業務を妨害する行為
不正アクセス禁止法		<b>不正アクセス</b> (主なものは下記)を禁止する。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 他人のIDとパスワードを無断使用してコンピュータを不正利用</li><li>● 他人のIDとパスワードを利用者に無断で第三者に教える行為</li><li>● 脆弱性を突いて、ネットワークを介してコンピュータを不正使用</li></ul>

# 【前期課題-1】

## これからの社会を支えるテクノロジー

*Information and **C**ommunication **T**echnology*





# これからの社会を支えるテクノロジー

課題： 下記で指定されたテーマについてのレポート作成

★ 指定された書式でGoogleドキュメントファイルにまとめ

No. は 出席番号 ÷ 8 の余り

No.	テーマ	No.	テーマ
0	IoT	4	AI
1	5G	5	Wi-Fi 6
2	ブロックチェーン	6	NFT
3	XR (AR, VR など)	7	メタバース

# ドキュメントの仕様 「作業手順書」

## Classroom 【前期課題-1】 これからの社会を支えるテクノロジー

配布されたドキュメントファイルを開き、作業手順書に沿って作成

### 《評価のポイント》

- ❑ Googleドキュメントの操作
- ❑ 調べた内容
- ❑ 著作権（引用の仕方）
- ❑ 情報デザイン

【前期課題-1】 これからの社会を支えるテクノロジー 作業手順書

SEQ	作業						
1	Classroomスレッド「【前期課題-1】 これからの社会を支えるテクノロジー」に添付のドキュメントファイルを開く。						
2	ファイル名を変更する。ファイル名: 組番号3桁+氏名 （例: 740佐藤健悟）						
3	次のようにページ設定を行う。（ファイル>ページ設定） 用紙サイズ: A4    印刷の向き: 縦    上下左右の余白: 2.0cm ページの色: 白以外の背景色で淡い色 （文字が読みにくくならないように）						
4	1行目にタイトルを書きます。 <input type="checkbox"/> タイトル: ○○について （○○は指定されたテーマ名） <input type="checkbox"/> 文字: 16pt 太字(Bold) <input type="checkbox"/> フォント: BIZ UDP Gothic （プルダウンにない場合はフォントを追加） <input type="checkbox"/> 行間隔: 1.5行で「段落の後にスペースを追加」を選択 <input type="checkbox"/> 配置: 中央揃え						
5	2行目以降、特に指示がなければ下記を原則とするが、自分で好きなように変更してよい。 <input type="checkbox"/> 文字の大きさ: 11pt <input type="checkbox"/> フォント: BIZ UDP Gothic <input type="checkbox"/> 行間隔: 1.5行 ※フォント、文字の大きさ、太字、斜体、下線、文字色、ハイライトなど自由に変更可能。						
6	タイトル行の下に1行6列の表を挿入し、次のように入力する。（クラス・番号・氏名は自分のものに） <table><tr><td>クラス</td><td>1-7</td><td>番号</td><td>40</td><td>氏名</td><td>佐藤 健悟</td></tr></table> <input type="checkbox"/> 列の幅を適宜変更して適切な幅にする。 <input type="checkbox"/> 「クラス」・「番号」・「氏名」という文字の入ったセルに白以外の背景色をつける。 <input type="checkbox"/> 文字: 「クラス」・「番号」・「氏名」という文字を 太字(Bold) <input type="checkbox"/> 行間隔: 1行 <input type="checkbox"/> 配置: 中央揃え	クラス	1-7	番号	40	氏名	佐藤 健悟
クラス	1-7	番号	40	氏名	佐藤 健悟		



①	フォントの変更	Arial, MS Pゴシック などフォントをプルダウンから選択
②	文字のサイズの変更	単位は pt (ポイント) 数字が大きいほど文字が大きい。
③	太字	文字を太字にする。 もう一度クリックすると標準に戻る。
④	下線	文字に下線を引く。 もう一度クリックすると標準に戻る。
⑤	文字色	文字色を変更できる。 標準で用意されている色の他は「カスタム」で。
⑥	ハイライト	文字にハイライトをつけられる。 色も文字色と同じように選択できる。
⑦	配置	「左揃え」「中央揃え」「右揃え」など文字の配置を変更できる。
⑧	行間隔と段落	行の文字の間隔を変更したり、段落下にスペースを挿入したりできる。
⑨	箇条書き	箇条書きを作ることができる。 文字の並びを自動で揃える機能を持つ。

ファイル

編集

表示

挿入

表示形式

ツール

拡張機能

ヘルプ



SEQ14

SEQ3



SEQ10

SEQ6

SEQ13

SEQ7-8

SEQ8